平成２３年度　鹿野中学校　学校経営グランドデザイン

新「いばらき教育プラン」
『一人一人が輝く
教育立県を目指して』
・社会全体での教育力の向上
・未来に羽ばたく力を育てる教育の充実
・豊かな心と健やかな体の育成
・生涯にわたって学べる環境づくり
・質の高い教育環境整備

茨城県教育目標
ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し
協力しあう心を育てる

茨城県学校教育指導方針
『一人一人が輝く
活力ある学校づくり』
・創意工夫を生かした
特色ある教育活動の展開
・個性を生かす教育の充実
・魅力ある開かれた学校づくり

鹿嶋市教育目標
ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
健康と安全の確保に努め
活力ある心を育てる
郷土の理解を深め
郷土を愛する心を養う

生きる力

鹿嶋市教育基本計画（後期）
・豊かな心と生きる力の育成
・学力の確実な向上
・郷土理解教育と国際理解教育の推進
・スポーツ・芸術文化活動の振興と
市民交流の推進
・安心して学べる教育環境づくり

本校の教育目標　　進んで学ぶ，心身共にたくましい生徒を育成する

目指す教師の姿
・生徒とともに努力する教師
・情熱と教育愛に溢れる教師
・わかる授業を目指し，研修する教師
・健康な身体をもち，確かなコミニュケーション能力と少しのユーモアをもつ教師

目指す学校の姿
・活力に満ち，明るく楽しい学校
・社会の変化に対応し，創意と工夫のある学校
・美しい環境の整った学校
・地域に信頼され開かれた学校

目指す生徒の姿
・挨拶のできる生徒
・思いやりのある優しい生徒
・意欲をもって取り組む生徒
・美しい環境づくりに取り組む生徒
・笑顔で登校する生徒

○　学校経営の重点
1　確かな学力を身に付ける授業の工夫改善に努める。
2　生徒の自己指導能力を育成する。
3　教師の資質能力及び指導力向上のために研修の充実に努める。
4　開かれた学校づくりを推進し，地域・保護者からの信頼を得ることに努める。

○　組織目標
1　確かな学力をはぐくむ授業の工夫と改善を推進する。
2　自己指導能力を育む教育活動を推進する。
3　授業力及び生徒指導力の向上を図る研修を推進する。
4　開かれた学校づくりを推進し，地域・保護者への情報提供と連携を推進する。

生徒信条
輝く校風と伝統を
残さんかな　はらから
中学生の道を求めつつ
精一杯の努力をし
いたわりあい
いましめあい
共に手を取り
進まん　いざ

重点１（確かな学力の育成）
①ねらいを明確化した授業づくり
（課題提示・板書構成の工夫・ノート指導）
②学習形態・指導方法の工夫によるわかる授業の展開
（学び合いによる学習の工夫）
③生徒の興味関心を引き出す課題提示
（教材選定・課題の立案）
④ＴＴ及び加配教員による個別指導の充実
⑤基礎基本の向上（繰り返し学習，月１回のチャレンジテスト（英・数・国），各種検定への積極的参加の奨励）
⑥学習意欲を高め学力と結びつく評価の工夫
（教師の評価，自己評価，相互評価）
⑦家庭学習における学習内容の充実
（自主学習ノート指導）

重点２（生徒の自己指導力の育成）
①基本的な生活習慣・態度の確立
（挨拶･身だしなみ等）
②保健，安全，衛生に関する自己指導能力の育成
③食育に関する生徒・保護者への啓発の推進
④特別支援教育（生徒指導委員会）の充実（個のニーズの把握と対応）
⑤生徒主体の学校行事の企画・運営の工夫
⑥部活動の充実（主体的に取り組む生徒の育成）
⑦教育相談や適応指導教室・スクールカウンセラーとの連携強化
⑧家庭との連携の強化
⑨将来の夢の実現に向けたキャリア教育の充実

重点３（研修の充実）
①相互授業参観の実施
（全教科：年１回）
②教科会の開催
（授業課題解決）
③要請訪問の積極的活用
（研修センターの　校内研修支援事業）
④教員評価による資質･能力の向上
⑤学校評価（年２回実施）

重点４（開かれた学校づくり）
①外部人材の積極的活用
（地域・保護者・卒業生）
②地域への積極的情報公開
（学校評価・ＨＰ・学校だより・各種通信）
③学校公開の工夫改善
（授業参観、合唱コンクール，ｅネット安心講座等）
④保護者・地域との信頼関係の構築
（地区懇談会，学校運営連絡協議会）

◎　研究主題
生徒が主体的に学習に取り組み，学びの力と基礎基本を身につける場の工夫
－全職員で日々の教育実践を通して計画的に継続的に－

◎　幼小中連携として
・情報の共有化と連携の深化
・授業交流の促進